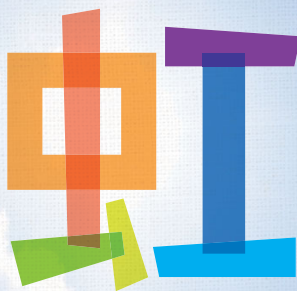


co-op

三重の生協の
今を伝える

みえの



No.115

2017年8月

三重県生活協同組合連合会

〒514-0009 三重県津市羽所町379
TEL.059-228-9913 FAX.059-228-9915

三重県生活協同組合連合会 第41回通常総会 開催報告

第41回通常総会は、代議員23名(実出席20名)、ご来賓・役職員・オブザーバーの参加50名のもと、開催されました。議案審議にあたっては、各会員生協より、活動報告や会員生協間への連携のよびかけ等が出され、今後に向けての共有とより一層のつながった活動への期待が高まる総会となりました。

2017年度活動にあたって

三重県生活協同組合連合会 会長理事 上野達彦

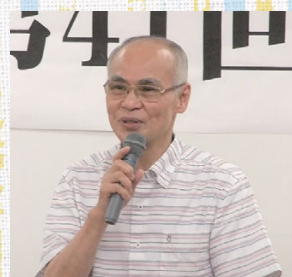
今年も、暑い暑い夏がやってきました。

気温の連日30度超えにはまいります。この真夏のような気温のお蔭で太陽はこれでもか、これでもかと熱エネルギーを降り注ぎます。また、天候も不安定になり、多くの災害をもたらします。このような不安定さは人間界でも生じています。政治、経済、社会などわれわれが生きるためのベースを作る智慧や知識の基がすっぱりとぬけおちていることに早く気づかねばなりません。生協の役割は大きいと思います。みなさまと一緒に、今こそ大胆な発想を！



全議案が満場一致で可決されました

2017年度は、これまで以上に、地域みなさんとつながって、一緒に、消費者問題や食と健康、私たちを取りまく暮らしの諸課題に取り組んでいきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



▲通常総会後の記念講演
「協同組合の情勢とこれから」
(2017年6月26日)
講師：石田正昭
日本協同組合学会会長

通常総会后、日本協同組合学会会長
石田正昭教授(龍谷大学)を講師に、

記念講演「協同組合の価値と役割～その理念を実践することの意義」を開催しました。協同組合の土台となる思想と果たす役割、協同組合間の新たな動きと今後の可能性など、参加者で想いとこれからの実践を共有し、これからの協同組合のあり方を考える機会となりました。



▲三重県生活協同組合連合会
第41回通常総会(2017年6月26日)

一人は万人のために 万人は一人のために

生活協同組合
コープみえ

みえ医療福祉
生活協同組合

三重県学校
生活協同組合

三重大学
生活協同組合

三重短期大学
生活協同組合

三重県立看護大学
生活協同組合

私たちが安心して、地域の中でくらしたいけるために 平和とよりよい生活のために～「核兵器のない世界をめざして」



▲ヒバクシャ国際署名をすすめる三重県民の会 設立総会(2017年7月12日)

～みんなでひろげよう ヒバクシャ国際署名～ いま、私たちのできること

この7月7日、国連交渉会議で「核兵器禁止条約」が採択されました。賛成は国連加盟国の63% (122か国) にのびります。条約は、今年9月から署名が始まり、50か国が批准の手続きを終えたのち、90日後に発効する予定で、100か国以上が加盟する見通しです。一方で、アメリカやロシアなどの核兵器の保有国や、日本などは「核兵器を一方向的に禁止することは世界の安全保障の現実を踏まえていない」として、条約に参加しない見通しです。

被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し、廃絶する条約を結ぶことをすべての国に求め、現在、国内外で署名活動を続けています。三重県の生協、生協連においても、核兵器のない

支援活動

3.11を忘れない

みやぎ生協から被災地・宮城の
いまをお伝えします。

2017年7月5日版

牡鹿半島で温かい交流をつくるーおらほの家プロジェクト

牡鹿半島はほぼ全域が山地で、漁港や集落の多くはリアス式海岸の入り江にあります。

震災は半島で暮らす人たちの生活を一変させました。人口は約4,300人から約2,500人に減少(※)。「過疎化が一気に進んだ」と、牡鹿半島でお茶っこや食事会の送迎サービス付きサロン活動を実施している「おらほの家プロジェクト」代表管理人の本庄年さんは言います。

長い避難生活のなか、若い世代は街に移住し高齢者は故郷に戻る形で世帯分離が進みました。集落も、家が残ってそのまま住み続けている人と家を失って高台に移転する人に分かれてきました。さらに世帯減少と独居高齢者の増加で、住民の交流が以前より少なくなりました。復興は進んでいますが、坂道が多く、バスも不便で、隣の集落に行くにも通院にも、車を運転できる人の助けが要ります。

サロンの日、本庄さんたちは参加者のいる集落を送迎車で回り、清水

田浜の「おらほの家」に案内します。お茶っこではお喋りや手芸に興じ、食事会では調理・食事・片付けを全員で行ないます。「一人暮らしだからみんなとお喋りできるのが嬉しい」「この辺りは気晴らしに出かける所が少ないのでサロンが楽しみ」と、参加者は満足して帰っていきます。

本庄さんたちはいま、ボランティアの減少や高台移転による集落再編に対応し、少人数スタッフでの運営、集落ごとの小規模お茶っこなど、サロン活動の見直しを図っています。

課題はやはり人手と送迎です。「高齢者の体調を見ながらの活動でもあるので、もう少しボランティアの手を借りたい。集落ごとのお茶っこは地域住民の手で行なうのが理想ですが、送迎がないと参加者が限られる。そのフォローも考えていかなければなりません」。

地元に温かい交流が残っているから、住み続ける、移住しても時おり

帰ってくるという人は少なくありません。おらほの家プロジェクトのように、人と人の温かい交流をつくる取り組みが、これからも望まれています。



▲月6回以上開催されるサロン。方言の飛び交う楽しいひと時を過ごします。



▲サロン終了後、送迎車を見送る参加者とスタッフ。庭の向こうには牡鹿の海が広がっています。

※「平成27年国勢調査による石巻市の人口・世帯数」(石巻市)

●「おらほの家プロジェクト」 <https://oraho-oshika.jimdo.com/>

世界をめざして、呼びかけをすすめています。

三重県内の「ヒバクシャ国際署名」の推進にあたっては、県内の9名の呼びかけ人と被爆者のみなさん（三重県原爆被災者の会）・原水爆禁止三重県協議会・三重県生協連が準備会となり、7月12日に「ヒバクシャ国際署名をすすめる三重県民の会」が設立されました。この署名は、2020年NPT（核不拡散条約）再検討会議までの期間、取り組んでいく予定です。現在、世界では296万筆、三重県内では約50,000筆の署名が集まり、順次、国連に提出されていきます。

いまもなお、世界には10,000発を超える核兵器があり、その被害は人道的にも許されるものではありません。「ヒバクシャ国際署名をすすめる三重県民の会」では、地域の方々に実情を知り、声を上げていくことを呼びかけていきます。

核兵器のない平和な社会をめざして、毎年6月／三重県内を平和行進しています。



▲2017ハート平和行進 津市内(2017年6月14日)

戦争を語り継ぎ、平和を考えていくことはたいせつです。平和の学習会を開催しています。



▲2017ハート平和行進 キックオフ学習会(2017年5月20日)

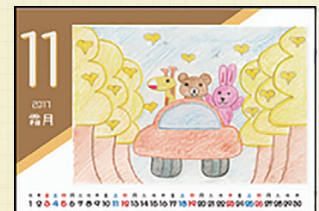
会員 だより

東日本大震災から6年が経ちますが、福島ではいまだに約6万人の方が県内外で、健康やこの先の住まいへの不安を抱えながら避難生活をおくってみえます。

コープみえでは2012年から、避難生活をおくる方に少しでも元気になっていただけるよう、「つながりカレンダー」を贈る取り組みを行っています。

ーカレンダーを受取られた福島の方からのお便りー

5回のつながりカレンダーの取り組み、本当にありがとうございます。
心あたたまるイラストとメッセージの数々。なんて皆様心が広いのだろうと感謝の気持ちでいっぱいです。私どもの地域は若い人達、子ども達がぐっと減って、地域もへいそく感がありますが、皆様とのつながりを心の励みにして前向きに生きて行こうと思います。



三重県からのお知らせ

**9月26日は、
みえ風水害対策の日**

三重県防災対策部

パンフレット「地震・津波・風水害から身を守ろう！」より(抜粋)

・安否情報の確認 ～災害用伝言ダイヤル

大規模な災害が発生して電話がつながりにくいときは、安否の確認や連絡用に利用できる「災害用伝言ダイヤル171」を活用しましょう。「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言を録音・再生してください。

・ホームページ 「防災みえ.jp」のご紹介

地震、津波、台風などの災害からみを守るためには、正しい情報を入手することが大切です。「防災みえ.jp」は、インターネットとメールで確かな「防災情報」をお届けしますので、ぜひ、ご利用ください。

三重大学後期/市民開放授業 「人文学部 特殊講義 協同組合論」のお知らせ

三重県生協連は、協同組合を学ぶ場づくりをすすめています。

昨年度の受講生から「それぞれの協同組合がどういう組織でどんな活動をしているのか、理解できた」と好評をいただきましたので、2017年度も市民開放授業として、「協同組合」を学ぶ講義が三重大学において、開講されます。学生のみなさんを中心に、一般聴講生とともに、協同組合とはなにか、どのような役割があり、実践があるのか、そして協同組合の今後について学び考えあいます。



三重大学人文学部
青木雅生准教授

【講座】三重大学人文学部特殊講義「協同組合論」

代表講師/青木雅生准教授

非常勤講師/石田正昭 龍谷大学教授・日本協同組合学会会長

【期間】2017年10月2日(月)～2018年1月29日(月)

毎週月曜日 16:20～17:50 ※一部、曜日変更有り。

【授業】講義の各回に、県内の協同組合に所属し活動されている方々をお招きして。組織の歴史的な経緯、具体的な取り組み、未来に向けた課題や方向性などをお話していただきます。

【市民開放授業】一般の方の受講申込(受講料9,400円)は、9月1日(金)～9月8日(金)の期間に、お申し込みください。

【お問い合わせ先】三重大学 学務部教務チーム 059-231-6544

理事会 だより

2016年度第6回

2017年4月14日(金) 13:50～15:20
三重県教育文化会館 第一会議室
出席理事7名、欠席理事1名、出席監事2名

協議決定事項

- ・第41回通常総会にむけた事前議決事項について
- ・第41回通常総会 議長委嘱の件
- ・2017年役員定数および第41回通常総会における役員選任の件
- ・第41回通常総会後の講演会について
- ・日本生協連 第67回通常総会 代議員選出の件

第7回

2017年6月7日(水) 11:00～12:05
コープみえ本部3階会議室
出席理事6名、欠席理事2名、出席監事1名、欠席監事1名

協議決定事項

- ・2016年度決算(案)確定の件
- ・2016年度剰余金処分(案)の件
- ・会費規約の一部変更について
- ・第41回通常総会 議題・議案決定の件

2017年度第1回

2017年6月26日(月) 16:15～16:28
三重県教育文化会館 第五会議室
出席理事8名、出席監事2名

協議決定事項

1. 役付理事互選の件
2. 代表理事選定の件